

令和6年度 ルネサンス大阪高等学校の評価について

1 趣 旨

平成26年4月1日に開校した株式会社が設置・運営するルネサンス大阪高等学校については、構造改革特別区域法に基づき大阪府が認可したのですが、同校の認可にあたり、高等学校通信教育が適切に実施されていることを確認するという条件を付しています。

このたび、同法第12条第5項及び第6項の規定に基づき、大阪府が同校の教育、組織及び運営並びに施設及び設備の状況について評価を行い、その結果を公表することにより、学校の透明性を確保するとともに、学校の質の向上を図ります。

2 評価項目

評価項目は、法の趣旨及び同校の認可申請に係る大阪府私立学校審議会株式会社立通信制高校の設置に関する特別委員会の答申を踏まえ、次のとおり設定しました。

評価項目	評価の観点
1 教育の状況	
教育課程	・学習指導要領に即した教育課程が編成され、実施されているか
学習指導等の状況	・面接指導、添削指導、試験が適正に実施されているか
生徒指導の状況	・個々の生徒の実情に合わせ、学習意欲を向上させる指導がなされているか
2 組織・学校運営の状況	
組織運営の状況	・必要な免許を保有した教員が適正に雇用されているか
学校運営の状況	・将来にわたり安定的な学校運営が見込めるか ・危機管理体制が構築されているか
3 施設・設備の状況	
学校施設の状況	・高等学校通信教育規程等で定められた施設が設置されているか
設備・備品等の状況	・良好な教育環境の確保に必要な設備、教具が設置されているか
4 地域連携等の状況	
地域連携等の状況	・地域との連携や交流のための取組みがなされているか

3 評価結果

ルネサンス大阪高等学校では、「将来を担う子どもたちが、諸課題に立ち向かい、次代を創造するため、①科学的・合理的に考える力、②就業できる力、③進学できる力を養成する。」という教育理念のもと、株式会社立の通信制高校という特性と、大阪市北区という立地条件を活かし、通信制本来の在宅学習の他、週2日通学する「通学コース」と「e スポーツコース」を設置するなど、生徒個々のニーズに応じた取組みが行われています。

同校の令和6年度の教育内容等については、大阪府が令和6年7月9日、9月19日、令和7年7月3日に実施した現地での学校運営状況の調査等の結果を踏まえ、また、同校の令和6年度学校評価の状況を確認し、下表のとおり運営されていると認められました。

評価項目	確 認 結 果
教育課程の状況	・学習指導要領に即した教育課程が編成され、単位認定に必要な面接指導時間が年間計画により十分に確保されている。
学習指導等の状況	・教科・科目別に教科担任により、単位修得に必要な時間数を上回る時間の面接指導が実施されている。 ・各担任が電話やLINEなど様々な方法で丁寧に面接指導参加を促している。 ・面接指導にあたっては、教科書を使用するとともに、添削指導で実現できない内容（観察・実験、実技演習、会話・討論等）に重点を置いた指導を実施している。 ・面接指導、試験は、特区区域内の会場（本校校舎のみ）で実施されている。 ・面接指導の一部を免除することができるメディア学習については、成果確認テストを実施し学習成果の確認を行っている。 ・メディア学習後の確認テストの内容について、一部の教科で内容が平易なものがあったので、是正を行う予定。 ・動画について、NHK 高校講座の他に、第2メディアとして当該校教員によるオリジナル動画を作成し、公開するなど、生徒により関心を持たせるように工夫している。 ・レポートの内容は、生徒の基礎学力や理解度を把握できるよう、択一問題に偏らず、記述や論述などの設問形式で出題している。 ・レポートの提出及び添削は、通信端末を使用して実施するなど、

	システム化されているが、記述式の設問については、教員が必要な解説を記述するなどの対応ができています。 ・通信端末によるレポート提出時の本人確認の方法について、パスワードにより認証を行うとともに、さらに精度を高めるために、顔認証システムを導入している。 ・試験は、教室内においてタブレット端末に回答を入力する形で実施されているが、試験中は校内 LAN のアクセス先を制限し、タブレットの検索機能を使用不能にするとともに、常に複数の教員が試験を監督するなど、不正防止のための対応を行っている。 ・試験の実施について、受験時のルールとして、1 科目当たりの受験時間が短くならないように対応している。																								
生徒指導の状況	・個々の生徒の特性や希望に応じた進路指導を実施している。進路指導部を中心に組織的に取り組んでいる。 具体的な取組みとして、進路説明会の開催、大学・専門学校・企業を招いての情報提供、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる進路相談・卒業後の生活相談等を行っている。 ・卒業率（※）は 95.3%で前年度より減少した。 <table><tr><th>年度</th><th>卒業率</th><th>前年比</th></tr><tr><td>R 6</td><td>95.3%</td><td>- 1.5 ポイント</td></tr><tr><td>R 5</td><td>96.8%</td><td>±0 ポイント</td></tr><tr><td>R 4</td><td>96.8%</td><td>- 0.7 ポイント</td></tr></table> ※卒業率…卒業者数÷3 年間の在籍要件を満たした人の数 ・令和 6 年度卒業生 1,249 人のうち大学・短大・専修学校等への進学者は 529 人、就職者は 485 人であった。 R 6 年度 <table><tr><th>卒業生</th><th>進学者 ＜進学率＞</th><th>就職者 ＜就職率＞</th><th>その他</th></tr><tr><td>1,249 人</td><td>529 人</td><td>485 人</td><td>235 人</td></tr><tr><td></td><td>42.4%</td><td>38.8%</td><td>18.8%</td></tr></table>	年度	卒業率	前年比	R 6	95.3%	- 1.5 ポイント	R 5	96.8%	±0 ポイント	R 4	96.8%	- 0.7 ポイント	卒業生	進学者 ＜進学率＞	就職者 ＜就職率＞	その他	1,249 人	529 人	485 人	235 人		42.4%	38.8%	18.8%
年度	卒業率	前年比																							
R 6	95.3%	- 1.5 ポイント																							
R 5	96.8%	±0 ポイント																							
R 4	96.8%	- 0.7 ポイント																							
卒業生	進学者 ＜進学率＞	就職者 ＜就職率＞	その他																						
1,249 人	529 人	485 人	235 人																						
	42.4%	38.8%	18.8%																						

	R 5 年度 <table><tr><td>卒業生</td><td>進学者 ＜進学率＞</td><td>就職者 ＜就職率＞</td><td>その他</td></tr><tr><td>1,150 人</td><td>438 人</td><td>455 人</td><td>257 人</td></tr><tr><td>－</td><td>38.1%</td><td>39.6%</td><td>22.3%</td></tr></table> R 4 年度 <table><tr><td>卒業生</td><td>進学者 ＜進学率＞</td><td>就職者 ＜就職率＞</td><td>その他</td></tr><tr><td>1,194 人</td><td>455 人</td><td>421 人</td><td>318 人</td></tr><tr><td>－</td><td>38.5%</td><td>35.2%</td><td>26.6%</td></tr></table>	卒業生	進学者 ＜進学率＞	就職者 ＜就職率＞	その他	1,150 人	438 人	455 人	257 人	－	38.1%	39.6%	22.3%	卒業生	進学者 ＜進学率＞	就職者 ＜就職率＞	その他	1,194 人	455 人	421 人	318 人	－	38.5%	35.2%	26.6%
卒業生	進学者 ＜進学率＞	就職者 ＜就職率＞	その他																						
1,150 人	438 人	455 人	257 人																						
－	38.1%	39.6%	22.3%																						
卒業生	進学者 ＜進学率＞	就職者 ＜就職率＞	その他																						
1,194 人	455 人	421 人	318 人																						
－	38.5%	35.2%	26.6%																						
組織運営の状況	必要な教員免許を有した教員により、面接指導、添削指導が適正に行われている。																								
学校運営の状況	- 運営しているブロードメディア株式会社の令和 6 年度決算は黒字となっており、運営母体は安定的に運営されている。 - 開校以降、毎年度、在籍生徒数は増加しており、ニーズのある安定した学校運営となっている。 - 学校からの申請を受け、令和 6 年 4 月に収容定員を 3,000 人から 3,900 人に増員した。 - 開校 11 年目（令和 6 年 5 月 1 日現在）の在籍生徒数は、収容定員 3,900 人のところ、3,703 人となっている。 生徒数の推移（各年 5 月 1 日現在） （R 6）3,703 人 （R 5）3,562 人 （R 4）3,238 人 （R 3）3,147 人 （R 2）2,711 人 - 中学校からの入学者が増えたことで近隣地区での認知度向上が図られている。 - いじめ防止対策推進法に基づき、「ルネサンス大阪高等学校いじめ防止基本方針」を策定し、いじめの未然防止に努めている。 なお、令和 5 年 8 月にスクールロイヤーの監修で、いじめ防止基本方針の見直しを行った。																								
学校施設、設備・備品等の状況	- 省令により設置することとされている教室、図書室、保健室、職員室の他、理科室や体育室等、教育活動に必要な施設が備わっている。 - 図書類や実験器具等の設備、備品が整備され、生徒の利用に供																								

	されている。 ・すべての教室にプロジェクターやモニターが設置され、効率的、効果的な授業を行い、生徒の学びを深める体制が整っている。 ・校地、校舎とも賃借物件であり、校舎の別階には他の学校法人の事務所等が入居している状況にあるが、そのことによる教育環境への影響は特に生じていない。
地域連携等の状況	・学校のある大阪市北区主催のイベント「夢キタ万博 2024」（令和 6 年 11 月 10 日実施）において、在生徒 1 名がゲストとして出演した。 ・小学生から高校生を対象とした e スポーツイベント「KITAKU eSPORTS SUMMER FESTIVAL」を、大阪市北区の後援にて開催した。